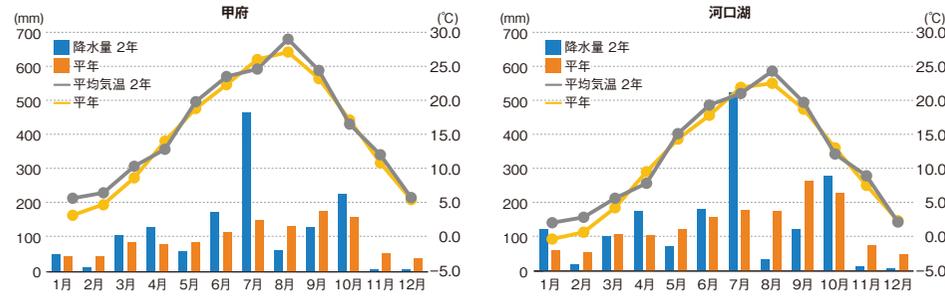


Data File データで知るやまなし

■ 気候

1 月別平均気温と降水量 (令和2年と平年)



※平年値は、平成3年～令和2年まで30年間の平均値
 <甲府地方気象台資料に基づき作成>

1 全国から見た山梨の気象

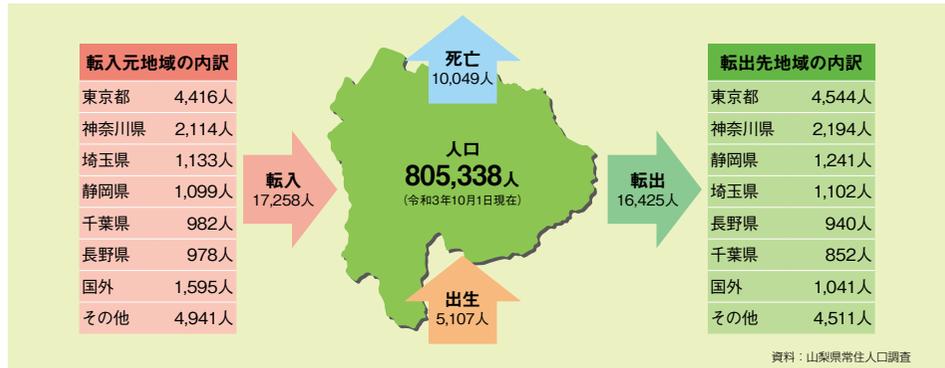
項目	比較年度	単位	本県		全国最高値		全国最低値	
			指標値	順位				
日照時間 (年間)	2年度	時間	2,250.3	2	高知県	2,310.1	秋田県	1,535.7
降水量 (年間)	2年度	mm	1,431.0	35	高知県	3,238.5	北海道	905.0
快晴日数 (年間) ^{※1}	30年度	日	38	9	宮城県	67	沖縄県	5
降水日数 (年間) ^{※2}	2年度	日	89	45	石川県	194	岡山県	85
雪日数 (年間) ^{※3}	2年度	日	8	11	北海道	118	沖縄県	0
年平均気温	2年度	℃	15.9	29	沖縄県	23.8	北海道	10.0
最高気温 (日最高気温の月平均の最高値)	2年度	℃	35.8	4	京都府	36.2	北海道	28.1
最低気温 (日最低気温の月平均の最低値)	2年度	℃	0.2	7	北海道	-5.3	沖縄県	16.1
年平均相対湿度	2年度	%	68	37	富山県	78	広島県	61

※1「快晴日数」は、日平均曇量が1.5未満の日数
 ※2「降水日数」は、日降水量が1.0mm以上の日数
 ※3「雪日数 (年間)」は、令和元年8月から令和2年7月までの日数

資料：統計でみる都道府県のすがた 2022 (総務省統計局)

■ 人口動態

1 令和2年10月1日～令和3年9月末



資料：山梨県常住人口調査

■ 県民生活

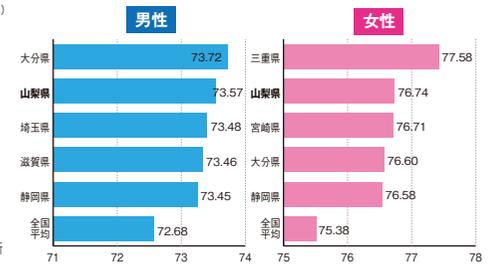
1 1人当たり県(国) 民所得と全国との水準の推移



注) 1人当たり県民所得は「県民雇用者報酬、財産所得、企業所得」により構成されている県民所得を総人口で除したものである。したがって個人の給与や実収入額などの比較はできない。折れ線グラフは1人当たり国民所得を100とした場合の県民所得の水準の推移である。

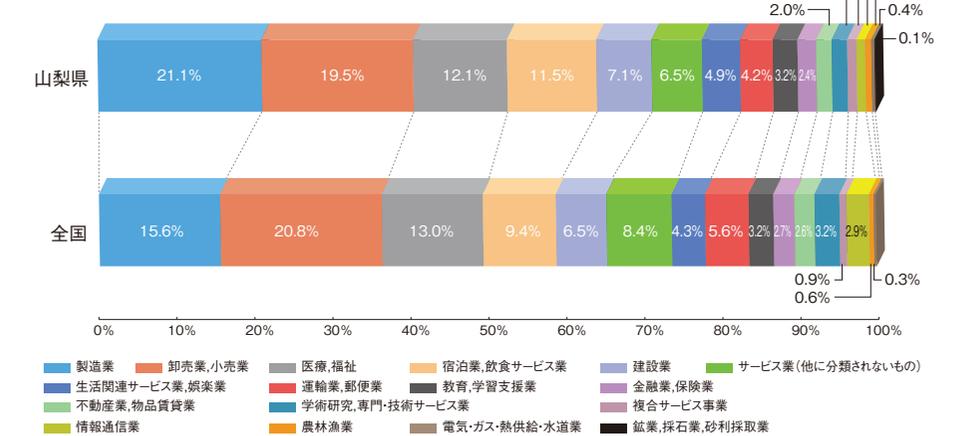
資料：平成30年度県民経済計算

1 健康寿命 (令和元年)



資料：厚生科学審議会第16回健康日本21(第二次)推進専門委員会(厚生労働省)

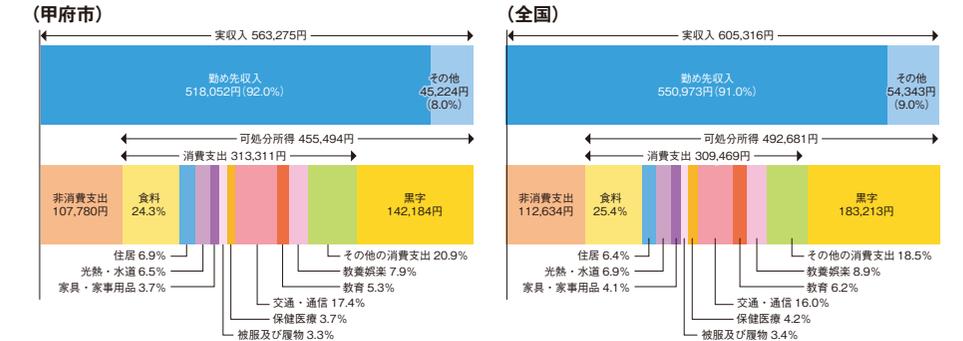
1 産業別従業者数構成比 (平成28年)



※単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が必ずしも一致しない。

資料：平成28年経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)

1 2人以上の世帯のうち勤労者世帯の家計収支 (令和3年)



注) 1 図中の「勤め先収入」及び「その他」の割合(%)は、実収入に占める割合である。
 2 図中の「食料」から「その他の消費支出」までの割合(%)は、消費支出に占める割合である。
 3 図中の「消費支出」のうち、他の世帯への贈答品やサービスの支出は「その他の消費支出」の「うち交際費」に含まれている。

※単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が必ずしも一致しない。

資料：家計調査(総務省)